



家庭倫理の会那覇市

家庭倫理の会那覇市



2014年6月16日発行
家庭倫理の会那覇市
住所：那覇市国場 369-1 1F
TEL：854-2373
発行者：中村利律子
編集：広報委員会

平成26年度 家庭倫理講演会

家庭のちから

八五二名来場

!! 未会員三七一名 入会五四名

講演会を終えて



新原参与「万人幸福の栞」を紹介

五月十七日(土) 十四時より浦添市でだこ大ホールにて開催され、八五二名中未会員三七一名来場。



講話に魅了される聴衆の皆さん

演会が皆様のご家庭で実践のヒントになれば幸いです」と挨拶。宮城政美さんは「倫理を学んで変わった我が家」と題し、『おはよう倫理塾』に夫婦で通い倫理を学び実践し、仕事や家庭の経済・子育て等が好転したと実践報告した。

今回初めて土曜日開催となり当会では、目標達成に向け小中学校を度重ね訪問。ある小学校では校長先生の協力で全校生徒へチラシを配布。青年部は二十代へ創意工夫し、会員一丸となって券頒布に取り組み会場への送迎バスも設けた。

中村利律子会長は「本日の講



実践報告する宮城さん

場。より良く生き、充実した人生を生きるために、**教育の基本となるのは家庭での魂の教育が必要**です。」と『万人幸福の栞』『家庭のちから』を読み上げ解説し、「理想の家庭は、明るく朗らかで平和で争いのない事。実践としては先手の挨拶。朝目が覚めるとさっと起きる。『ハイ』の実践。家庭の中で感謝の言葉『ありがとう』が飛び交い、互いに誉め合うとやる気が出てくる。反対にけなすとやる気は失う。認めて励ましてあげるとバランスのとれた逞しい性格が育つ。夫婦で争いばかりしていると正常の判断が出来なくなる。わだかまりやわがままを取り去り、朝起きる習慣をつけるため、おはよう倫理塾がある。自分の家庭は自分で良くするために大いに利用して頂きたい。」と講話した。

初めての土曜日開催で、券頒布に会員の皆さんがとてもしっかりして下さり、頭が下がります。学校には何度も足を運んだ招待班をはじめ、内間英松・仲本政博両副参事、大田生活倫理相談士のPR班、青年を含めた動員班が上下一心に取り組んだ素晴らしい講演会でした。

実行委員長 赤田綾子

今年度の家庭倫理講演会は、新原隆一参与の素晴らしい講話。宮城政美さんの実践報告。宇良憲史郎さんの進行。各チーフやスタッフと会員が一丸となり、自信と誇りを持って地域の皆さんへの券頒布と動員に全力を注いでくれました。本当にありがとうございました。



実行委員で始めの式を...